

確定拠出年金等の掛金の状況

平成19年11月

厚生労働省

1. 企業型確定拠出年金

1-1. 全体の掛金の状況

全体平均掛金額	11,217円
他の企業年金なし	12,833円
他の企業年金あり	9,091円

(平成17年度業務報告書より集計)

1-2. 事業所の規模別の状況

○ 300人未満が77%となっており、中小企業を中心に導入されている。

規模	事業所数
100人未満	2,900 (54.5%)
～300人未満	1,195 (22.5%)
～1000人未満	747 (14.0%)
1000人以上	480 (9.0%)
合計	5,322 (100.0%)

(業務報告書(追加分)より集計(平成19年3月現在))

1-3. 年齢別の掛金分布の状況

- 拠出限度額まで掛金が拠出されているのは、他の企業年金なしで4.9%、他の企業年金ありで3.8%となっている。
- 年齢別にみると、30歳以下で、1万円以下の掛金(月額)の者の割合は、他の企業年金なしで75.6%、他の企業年金ありで92.1%となっているなど、若年層ほど掛金が低くなっている。

○他の企業年金なし

年齢	5,000円以下	～10,000円以下	～20,000円以下	～30,000円以下	～40,000円以下	～45,999円以下	46,000円	合計
～30歳	69,019 (41.6%)	56,366 (34.0%)	30,300 (18.3%)	7,137 (4.3%)	1,242 (0.7%)	654 (0.4%)	1,073 (0.6%)	165,791 (100.0%)
31歳～40歳	42,082 (18.7%)	59,943 (26.6%)	69,143 (30.7%)	29,987 (13.3%)	12,344 (5.5%)	3,946 (1.8%)	7,980 (3.5%)	225,425 (100.0%)
41歳～50歳	19,401 (11.8%)	32,407 (19.7%)	46,441 (28.3%)	27,574 (16.8%)	16,123 (9.8%)	6,762 (4.1%)	15,458 (9.4%)	164,166 (100.0%)
51歳～	15,868 (15.6%)	20,781 (20.4%)	26,792 (26.3%)	17,462 (17.1%)	10,103 (9.9%)	3,219 (3.2%)	7,609 (7.5%)	101,834 (100.0%)
合計	146,370 (22.3%)	169,497 (25.8%)	172,676 (26.3%)	82,160 (12.5%)	39,812 (6.1%)	14,581 (2.2%)	32,120 (4.9%)	657,216 (100.0%)

○他の企業年金あり

年齢	5,000円以下	～10,000円以下	～20,000円以下	～22,999円以下	23,000円	合計
21歳～30歳	188,142 (64.5%)	80,489 (27.6%)	20,363 (7.0%)	466 (0.2%)	2,174 (0.7%)	291,634 (100.0%)
31歳～40歳	152,686 (29.8%)	222,588 (43.4%)	121,389 (23.7%)	4,775 (0.9%)	11,227 (2.2%)	512,665 (100.0%)
41歳～50歳	57,026 (13.8%)	156,205 (37.7%)	159,597 (38.5%)	14,419 (3.5%)	27,123 (6.5%)	414,370 (100.0%)
51歳～	34,080 (15.9%)	77,533 (36.2%)	80,717 (37.7%)	8,013 (3.7%)	13,794 (6.4%)	214,137 (100.0%)
合計	431,934 (30.1%)	536,815 (37.5%)	382,066 (26.7%)	27,673 (1.9%)	54,318 (3.8%)	1,432,806 (100.0%)

(業務報告書(追加分)より集計(平成19年3月現在))

2. 個人型確定拠出年金(企業年金がない被用者(2号加入者))

2-1. 全体の掛金の状況

全体平均掛金額	12,238円
---------	---------

(国民年金基金連合会調べ(平成19年3月現在))

2-2. 事業所の規模別の状況

○ 300人未満が94%となっており、中小企業の従業員に多く利用されている。

規模	事業所数
100人未満	14,249 (88.4%)
～300人未満	901 (5.6%)
～1000人未満	582 (3.6%)
1000人以上	394 (2.4%)
合計	16,126 (100.0%)

(個人型年金に係る実態調査より集計(平成19年2月現在))

2-3. 年齢別の掛金分布の状況

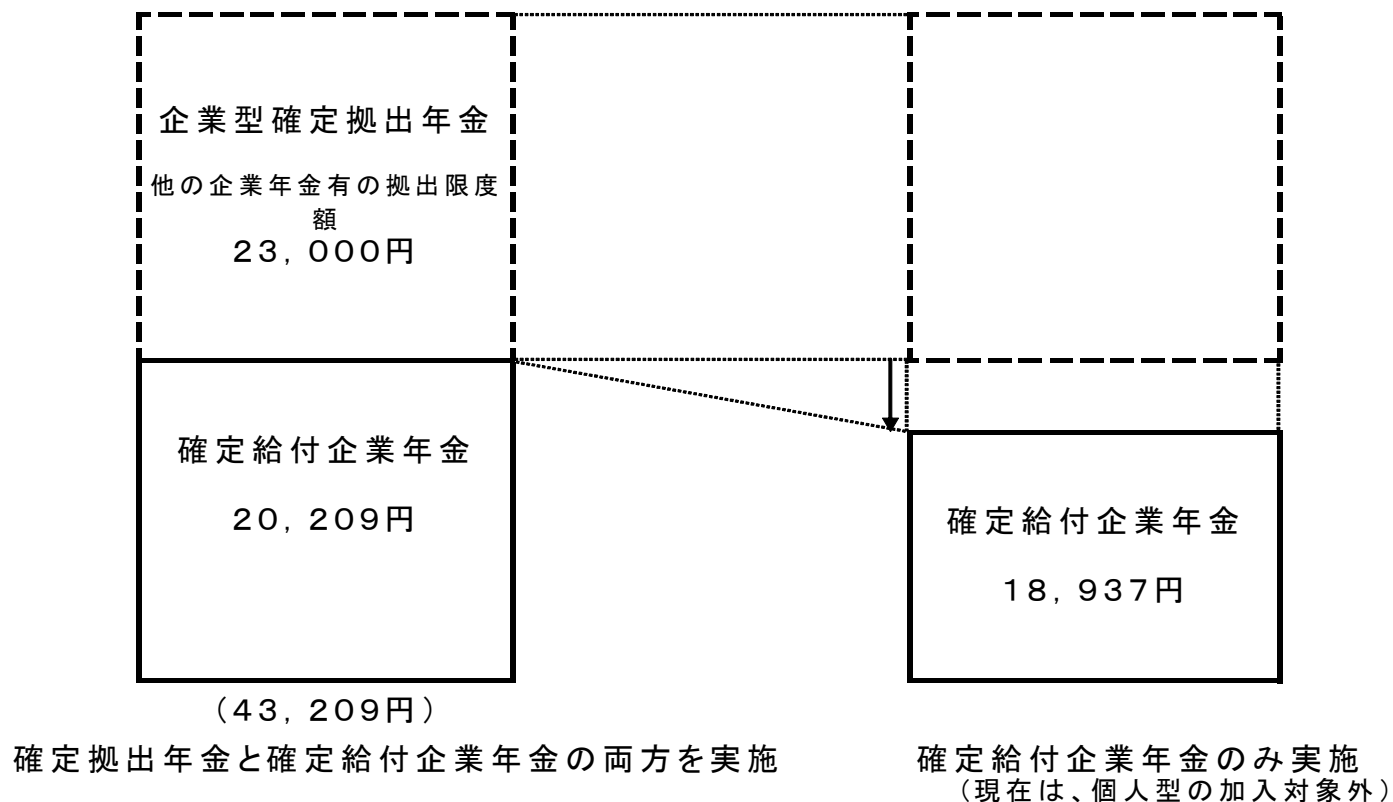
○ 拠出限度額まで掛金が拠出されているのは24.5%となっている。また、月額1万5千円以上の掛金が拠出されているのは47.6%であり、半数近くとなっている。

年齢	5,000円	6,000円	7,000円	8,000円	9,000円	10,000円	11,000円	12,000円	13,000円	14,000円	15,000円	16,000円	17,000円	18,000円	合計
～30歳	832 (36.6%)	27 (1.2%)	35 (1.5%)	32 (1.4%)	143 (6.3%)	648 (28.5%)	12 (0.5%)	12 (0.5%)	6 (0.3%)	1 (0.0%)	230 (10.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	293 (12.9%)	2,272 (100.0%)
31歳～40歳	2,062 (26.4%)	82 (1.0%)	76 (1.0%)	63 (0.8%)	194 (2.5%)	2,340 (29.9%)	17 (0.2%)	53 (0.7%)	18 (0.2%)	5 (0.1%)	1,260 (16.1%)	5 (0.1%)	1 (0.0%)	1,644 (21.0%)	7,820 (100.0%)
41歳～50歳	2,376 (20.4%)	72 (0.6%)	64 (0.5%)	60 (0.5%)	84 (0.7%)	3,362 (28.9%)	26 (0.2%)	34 (0.3%)	19 (0.2%)	3 (0.0%)	2,558 (22.0%)	7 (0.1%)	3 (0.0%)	2,970 (25.5%)	11,638 (100.0%)
51歳～	1,840 (13.7%)	41 (0.3%)	33 (0.2%)	31 (0.2%)	61 (0.5%)	3,630 (27.0%)	10 (0.1%)	22 (0.2%)	10 (0.1%)	8 (0.1%)	4,059 (30.1%)	5 (0.0%)	7 (0.1%)	3,709 (27.5%)	13,466 (100.0%)
合計	7,110 (20.2%)	222 (0.6%)	208 (0.6%)	186 (0.5%)	482 (1.4%)	9,980 (28.4%)	65 (0.2%)	121 (0.3%)	53 (0.2%)	17 (0.0%)	8,107 (23.0%)	18 (0.1%)	11 (0.0%)	8,616 (24.5%)	35,196 (100.0%)

(個人型年金に係る実態調査より集計(平成19年2月現在))

3. 確定給付企業年金の掛金の状況

- 確定拠出年金と確定給付企業年金の両方を実施している企業の掛金の平均額と、確定給付企業年金のみを実施している企業の掛金の平均額を比べると、確定給付企業年金のみを実施している企業の方が低くなっている。



(個人型年金に係る実態調査より集計(平成19年2月現在))

4. 厚生年金基金、確定給付企業年金、確定拠出年金の掛金の状況

○ 厚生年金基金、確定給付企業年金及び確定拠出年金全体の掛金の平均で、概ね9割をカバーする水準は約2.3万円である。

《厚生年金基金（平成17年度決算）》

上乗せ掛金 (加入員1人当たり月額)	累積割合
0～1万円	78.9%
1～2万円	93.0%
2～3万円	97.5%
3～4万円	98.3%
4～5万円	99.9%
5万円以上	100%

《確定給付企業年金（平成17年度決算）》

加入員1人当たり 掛金月額	累積割合
0～1万円	30.9%
1～2万円	71.1%
2～3万円	89.9%
3～4万円	95.9%
4～5万円	98.3%
5万円以上	100%

《確定拠出年金（平成17年度業務報告）》

加入員1人当たり 掛金月額	累積割合
0～1万円	48.1%
1～2万円	81.1%
2～3万円	92.8%
3～4万円	98.4%
4～4.6万円	100%

(いずれも厚生労働省調べ)

(注)他の企業年金なしの場合